



# 1年 学年だより

No. 21 2020. 12. 4

## 校外学習へ行ってきました！

11月18日（水）に、七尾方面に校外学習へ行ってきました。各クラスがリーダー会や班長を中心に、集団としての行動を意識しながら時間を守って行動することができていました。また、石川の文化や歴史を学ぶみなさんの、体験する姿や水族館で夢中になって海の生き物を見る姿、お弁当を嬉しそうに食べる姿など、ステキな姿をたくさん見ることができました。いろいろな制限がある中で、自分たちでできること、しなければいけないことを考えて行動してくれたおかげで、とても充実した校外学習になりました。この校外学習で得たことを、日々の生活につなげていきましょう。

### ～「校外学習を終えて」作文より～

#### 1組

##### 「仲が深まった校外学習」

校外学習でグループ活動をする中で、グループの人と協力して行動することができたし、より仲が深まったと思います。グループの班長の人もしっかりとしきってくれたおかげで、時間内に集合場所に着くことができました。バスでは、あまり話したことがない人ともたくさん話すことができました。ガラスを使ってアクセサリを作る体験では、いろいろな形を作ることができて楽しかったです。美術館では、あまり見ないような作品がたくさん置いてあり、見学するのがとても楽しかったです。知らなかったことをたくさん知ることができて勉強になりました。今回の校外学習でよりみんなとの仲が深まったし、ふだんあまり話さない人ともたくさん話すことができ、グループの人とも協力して行動することができたのでとても良い校外学習になったと思います。クラスの人や1年生全員ともっと仲が深まるように自分から色々な人に話しかけたいと思いました。

##### 「また、来たい」

私は校外学習を通して、2つ学べたことがあります。1つ目は、この時期ならではの楽しみ方です。新型コロナウイルスの影響で色々な行事がなくなっていく中、校外学習があるだけで、私はとてもうれしかったです。元々行く場所とは違ったけれど、色々きびしいルールがあったけれど、友達や先生と校外で学び、良い思い出をつくることができとても良かったと思います。2つ目は校外学習で地域の自然や歴史にふれたことです。石川の歴史といたら、私は金沢の金箔や城などしか思い浮かばなかったけれど、能登もとても古くすばらしい歴史があり、能登ならではの、四季の美しい自然があると分かりました。学校ではできないような体験もでき、能登の美しいガラスを見て、班活動では、仲間と一緒に楽しく能登をまわり、「また、来たい!!」と思える良い思い出がつくれたと思います。



## 2組

### 「文化を知る」

今回の校外学習を振り返って、色々なところをバスで移動したり、歩いたりしたからとても疲れたけれど楽しかったです。のと里山里海ミュージアムでは、能登のくらしや文化などの色々なことを知ることができ、知らない生物や文化もしっかりと知ることができてよかったです。のとじま水族館は海の生き物をたくさん見られて、あまり知らない魚などもいたからとても楽しかったです。イルカを見ながら食べたお弁当はすごくおいしかったです。能登島ガラス美術館は、全ての作品に工夫が感じられたし、建物自体も工夫されていてとても不思議でした。能登島ガラス工房で、僕は石川県をイメージして作りました。こんな体験は初めてだったから楽しかったです。今回の校外学習を通して、みんなと協力できて、とても楽しい思い出になりました。



### 「最高の思い出にしたい」

のと里山里海ミュージアムでは、能登のいろいろなことについて学びました。能登は自然豊かなところだとわかりました。はじめて見た生き物や知らない文化がたくさんあったので、知ることができてよかったです。のとじま水族館では、家族で行ったときと今回は違う楽しさやおもしろさを感じました。また、協力して水族館をまわることができました。昼食のときは、みんなで楽しく食べることができました。石川県能登島ガラス美術館では、とてもきれいな作品がたくさんありました。いろいろな個性豊かな作品があっっておもしろかったです。能登島ガラス工房でははじめて作品を作ってみて、最初はうまくできるか不安だったけれど、やってみると意外と簡単でおもしろかったです。はやく完成したのを見てみたいです。校外学習で一番楽しかったことはバスで移動するときです。理由は、最初は2時間も乗るなんてひまだなと思っていたけれど、DVDを観たり、友達としゃべったりして楽しかったからです。来年もみんなで協力して最高の思い出をつくりたいです。

## 3組

### 「あいさつや時間を守ることでより楽しく」

僕はこの校外学習でがんばったことが2つあります。まずは「あいさつ」です。ぼくはバスに乗るときは「おねがいします」、バスを降りるときは「ありがとうございました」などのあいさつを特に意識しました。その他に、いろんな場所に行ったときの店員さんにも「こんにちは」などのあいさつをすることができました。2つ目は時間です。ぼくは水族館での見学のときに、見学時間が決まっていたから、時間を意識して見学しました。

そして、楽しかったこともあります。1つ目は、能登島ガラス工房です。自分の好きな色や好きな形にすることで、みんなちがう作品になっていてすごいなと思いました。2つ目は、和倉温泉お祭り会館です。能登などのお祭りはどんなことをするのが分かってよかったです。ぼくは特に、石崎奉燈祭りが楽しかったです。「サッカサイト」というかけ声に合わせてステップするのが楽しかったです。

ぼくはこの校外学習をして、あいさつや時間を守ることによって、より楽しくすることが分かったので、これからもこのことを意識していきたいです。



## 3組

### 「校外学習で見ることができたもの」

七尾美術館ではいろいろな人が描いた絵を見ました。人や動物、建物の絵があってどれもすごかったです。いろいろなもので絵を描いていて、こういう描き方もあるんだなと思いました。また、目の見えない人のための絵本がありました。絵はすべて彫ってあって、字はすべて点字でした。さわることにはできなかつたけれど、いつかさわってみたいなと思いました。のとじま水族館にはいろいろな魚がいました。魚をさわれるところがあったり、ジンベイザメがいたりしました。時間が短かったのでよく見られなかつたところもあつたので、次行ったときにはじっくり見ていきたいです。和倉温泉お祭り会館では2つのお祭りの体験をしました。つなを引っ張ったり、タイミングに合わせて足踏みをしたりしました。本物も見られたので、すごかったです。この遠足でいろいろなものを見られて楽しかったです。



## 4組

### 「1年生の絆」



11月18日の校外学習で、能登島のガラス美術館やガラス工房、のとじま水族館、七尾美術館に行きました。この日の1日は班で分かれて行動することが多く、1・2班と3・4班で分かれて行動しました。ガラス美術館では、液晶ガラスがありました。足跡のところに足をおくとセンサーでガラスの見え方が変わり、すごいと思いました。ほかの部屋では、人がモチーフとなったガラスや17世紀から作られているガラスの作品などが多くてすごくキレイなガラスの作品を作るなと思いました。次にガラス工房では、ガラスのアクセサリーを作りました。僕はペンダントを作りました。友達などとアイディアを出し合って、アイディアを交換して協力して自分の作品を作れたので良かったです。次はのとじま水族館に行き、少しの自由時間を使って班でのとじま水族館を周りまわりました。僕はクラゲのイルミネーションのようなところはあまり見たことがなかつたのですごいと思いました。他にもイルカの場所ではイルカはすごく人になつきやすくて僕の前まで来てくれて可愛かったです。最後に美術館ではイタリアのポローニャで描かれた絵があり、本などにもなつていたので芸術的でした。この校外学習で、1年生の絆が深まったなあと考えたので良かったです。

### 「クラスのみんなどつくれた楽しい思い出」

ガラス美術館には、カラフルなデザインの作品がたくさんあり、作品一つ一つがちがって良い作品を見ることができてよかったです。ガラス工房では、自分の好きな色を選び、デザインを考えて自分だけのオリジナルアクセサリーを作ることができてうれしかったです。水族館では、最初に大きなジンベイザメを見られて、その中にもたくさんの種類の魚がいておどろきました。お昼ごはんのときは、みんなと楽しくごはんを食べることができてよかったです。七尾美術館には、多くの作品があり、世界中の人の作品を見ることができ、一つの絵が鉛筆だけで完成されてあつたことがすごいと思いました。クラスのみんなど楽しくて良い思い出をつくれてよかったです。



## 5組

### 「学校生活に生かしていく」

僕はこの校外学習で、みんなと協力する力、集団で活動する力がそなわったと思います。最初に行ったお祭り会館では、みんなと協力して縄を引いたり、みんなでかけ声を合わせたり、協力する場面をたくさん見ることができました。次に行ったのとじま水族館では、グループに分かれて水族館を見学しました。この活動の中でも集団で活動する場面がたくさんありました。どのグループもみんなの行きたいところ、見たいところをちゃんと見に行っていて、1人だけが損をするというグループはなかったと思うのでとてもすごいと思いました。ガラス工房やガラス美術館では、1人1人がきまりを守って活動できていたと思います。校外学習で学んだことをその日だけでなく、今後の学校生活に生かしていくことも大事だと思います。とても楽しい校外学習でした。

### 「支えてくれる人がいたから」

校外学習に行って、僕は2つすごいなと思ったことがあります。1つ目はリーダー会の人達です。前日の学年集会は、リーダー会の人達が中心となって進めてくれました。また、当日にも学年会長が前に出て、注意してほしいことなども教えてくれました。このリーダー会の人達は1年生「全員」が楽しめるようにこのような企画を考えてくれました。

2つ目は、その他の人達です。例えば行き帰りの長い時間、小松から能登、能登から小松まで送ってくれたバスの運転手さん、ガラス美術館の中を案内してくれた人、ガラス工房の案内をしてくれた人、お祭り会館の案内をしてくれた人、のとじま水族館で楽しめるように準備などしてくれた人、たくさんいます。だから、僕は感謝の気持ちを込めてあいさつをしっかりとしました。この校外学習が楽しかったと感じられたのは、それを支えてくれる人がいたからだと改めて思いました。

### 「2年生への第1歩」

1年5組のリーダーとして、とてもいい遠足になったと思います。なぜなら、朝バスに乗る前に言った2つのことである「静かにする」「人に迷惑をかけない」を守っていたからです。バスの中でのレクリエーションがなくなってしまったから、みんながたいくつになってしまうかもしれないと思っていたけれど、みんなが楽しそうでよかったです。小松にはないお祭りを見られたお祭り会館では、体験やガイドさんによる案内もとても新鮮でよかったです。小松にもこんな祭りがあればなあと思うぐらいでした。のとじま水族館は時間が少なかったので、あまり見られませんでした。しかし、イルカ・アシカショーをどの班よりも早く、始めから見ることができました。ガラス工房で作ったガラスのペンダントはもうすぐ母親の誕生日なので、その日にサプライズとしてあげたいと思って作りました。自分でもいい出来になったと思います。

1年生の遠足はとてもいい思い出になり、2年生の金沢での体験への第1歩になったと思います。だから、2年生の遠足も成功させて、僕が中学校で一番楽しみにしている行事といってもいいくらい楽しみな修学旅行もみんな平等に楽しめるようにしたいです。

